

平成28年8月25日

会 員 各 位

一般社団法人仙台市医師会
会長 永 井 幸 夫

麻疹（はしか）の発生について

立秋の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

掲題に関しまして、別紙のとおり日本医師会より周知依頼がございました。

また、8月14日幕張メッセにて行われたジャスティンビーバーのコンサートに麻疹罹患患者が来場していたことにより、空気感染で同じ会場に居た方が感染している可能性があります。潜伏期間は10日前後ですので、発熱、上気道症状の患者さんが貴院を受診された場合にはご留意いただき、感染が確認された場合には管轄の保健所にご連絡をお願い申し上げます。

(地Ⅲ107F)

平成28年8月25日

都道府県医師会 郡市区医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菴 敏

麻しんの広域的発生について

麻しんについては、昨年、世界保健機関西太平洋地域事務局により、日本が麻しんの排除状態にあると認定されましたが、その後も渡航歴のある患者や、その接触者からの患者の発生も散見されております。

また、麻しん患者が感染性を有する時期に、広範囲の不特定多数の者に接触した場合、広範な地域において麻しん患者が発生し、医療機関を受診する可能性があります。

今般、麻しん患者の届出数が増加していることから、発熱や発しんを呈する患者が受診した際は予防接種歴の確認など麻しんの発生を意識した診療を行うことや、麻しんと診断した場合に都道府県知事等へ速やかに届け出ること、また、麻しんの感染力の強さに鑑みた院内感染対策を実施することについて、厚生労働省より本会に対し周知方依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、関係医療機関等に対する周知方について、至急、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。